

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ..... 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- \*賛美 ..... 101番
- \*交読文 ..... 56番
- \*使徒信条 ..... 会衆一同
- \*頌栄 ..... 105番
- 礼拝のための祈り ..... 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 ..... 104番
- メッセージ ..... 栄光の家系の女達 - マリヤ2  
インマヌエル(マタイ 1:18-23)

- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 ..... 305番
- 献金感謝の祈り ..... パスター
- 報告と歓迎 .....
- \*主の祈り ..... 会衆一同
- \*祝祷 ..... パスター

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

言は自分を受け入れた人、その名を信じる \_\_\_\_\_には神の子となる資格を与えた。\_\_\_\_\_は血によってではなく、肉の欲によってではなく、人の欲によってでもなく、神によって生まれたのである。(ヨハネ 1:12)

「\_\_\_\_\_は主のはしためです。お言葉どおりこの身に成りますように」(ルカ 1:38)

「主のお語りになったことが必ず成就すると信じた\_\_\_\_\_は、なんとさいわいなことでしょう。・・・わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救主なる神をたたえます。この卑しい\_\_\_\_\_をさえ、心にかけてくださいました。今からのち代々の人々は、\_\_\_\_\_をさいわいな人と言うでしょう、力あるかたが、\_\_\_\_\_に大きな事をしてくださったからです。」(ルカ 1:45-49)

『「見よ、処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」(訳すと、神は私たちとともにおられる、という意味である。)(マタイ 1:23)

マリヤのように男を知らぬ女が身籠る事、人間由来の何かによらずいのちが宿る事は、現実的にはありえないが、キリストはむしろ、処女のような性質の人、「思いが汚されていない人」にこそ、宿る。(2コリ 11:2-3)

そして、処女がみごもる事は、「**神が私達と共に**おられる事」(インマヌエル)のしるしである。インマヌエル。それは、マリヤの時代よりもはるか昔、預言者イザヤによって示された。当時、不信仰な王アハズは、主から「しるしを求めよ」と言われたのに、「私は主にしるしを求めません」と言ったため、主は彼の主に期待しない心を怒って言われた。『主はみずから一つのしるしをあなたがたに与えられる。見よ、**おとめがみごもって男の子を産む**。その名はインマヌエルとなえられる。』(イザヤ 7:14)

人間が不信仰である故、主みずから降りて来られ、人が思ってもいない「しるし」を与えて下さったが、実は、イザヤの時代よりもっと前、人がエデンの園で墮落した時から「**処女がみごもる**」事は既に預言されていた。エバが蛇にそそのかされ、禁じられていた実を食べてしまった時、神は蛇に「お前と女、お前の子孫と**女の子孫**の間にわたしは敵意を置く。彼はお前の頭を砕きお前は彼のかかとを砕く。」と言われた。この「子孫」はヘブライ語でゼラ、「子孫、子」の他に「**種**」の意味もある。「種」は父系をあらわす用語で、女には「種」は無く、女は男から「種」を受けなくては子は生まれない。つまり、この「女の種」という、一見相反する言葉は、処女がみごもる事を意味している。

「ダビデの子ヨセフ。恐れないであなたの妻マリヤを迎えなさい。その胎に宿っているものは**聖霊による**のです。マリヤは男の子を産みます。その名をイエスとつけなさい。この方こそ、ご自分の民をその罪から救ってくださる方です。」(マタイ 1:20)

マリヤは、人間の男の種によらず、聖霊によって、超自然的にイエス・キリストのいのちを宿した。実は私達も、マリヤのように、聖霊によってキリストのいのちを宿す事が出来る。それは、マリヤが「お言葉どおりこの身になりますように」と言って御言葉を受け入れたように、私達も、御言葉(ロゴス)という「種」を信仰によって受け入れ、私達の内に植え付ける事によって。『言は自分を受け入れた人、その名を信じる人々には神の子となる資格を与えた。この人々は血によってではなく、肉の欲によってではなく、人の欲によってでもなく、**神によって生まれた**のである。』(ヨハネ 1:12)

聖霊によるのでなければ、誰も、イエスを主とはしない。そして、聖霊の促しによって御言葉を受け入れ、信じた人々は、**神の子になるという、驚くべき、超自然的な作用が、私達に起こる**。

マリヤは実際にその事を体験し、「わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救主なる神をたたえます。**この卑しい女をさえ、心にかけてくださいました**。今からのち代々の人々は、**わたしをさいわいな女**と言うでしょう、**力ある方が、わたしに大きな事をしてくださった**からです。」(ルカ 1:46-49)と言って、喜びに喜んだ。私達も、マリヤのこの喜びと同じ喜びを味わえる。なぜなら、御言葉であるキリストを信じる事によって、マリヤと同等の事、キリストを宿す事が、私達の身に起きるのだから！

『インマヌエルよ、その**広げた翼**はあまねく、あなたの国に満ちわたる。』(イザヤ 8:8)

海が水で満ちているように、主の霊は全地に満ちており、主の愛とあわれみは溢れている。預言者イザヤの時代、不信仰なイスラエルに、強大な敵国アッシリアが押し寄せて来たが、それでもインマヌエルなる主は、**翼を広げ、イスラエルを覆っておられた**。これは、創世記 1:2の、「地は形なく、むなしく、やみが淵のおもてにあり、神の霊が水のおもてを”おおって”いた」時と、同じ状況である。この「おおう(ラウカフ)」の語は、親鳥が卵の上を覆ったり、鷺が雛の上を舞いかけたりする様を意味する。光が創られる前の、暗闇と混沌の時、めんどりが雛を翼でかくまうように、神の霊は既に全地を覆っていた。同じように主は、私達が暗闇で混沌状態だった時から、私達を愛の御翼によって覆っておられたのだ。この、**暗闇と混沌に満ちた「世界」という器に、ある時、ひとつの「種」が降りて来た**。それは、言葉であり、光であり、いのちなるキリストである。このキリストを信仰によって受け入れた人には、インマヌエルが実現する。すなわち、いつまでも主は共におられ、主とひとつとなる恵みにあずかるのだ。

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報

### 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

#### 日曜礼拝

- 1部礼拝(韓国語通訳有) 10:30
- 食事/フェローシップ 12:00～
- 2部礼拝 14:00
- 聖書の学び会(箴言) 15:00
- 金曜徹夜祈祷会 21:00～

#### 日々の集会

- 月～金 早天祈祷会 5:00～
- 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
- 火～木 夜の祈祷会 19:30～
- 水曜集会
  - 1部 13:00～
  - 2部 19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I -201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト

